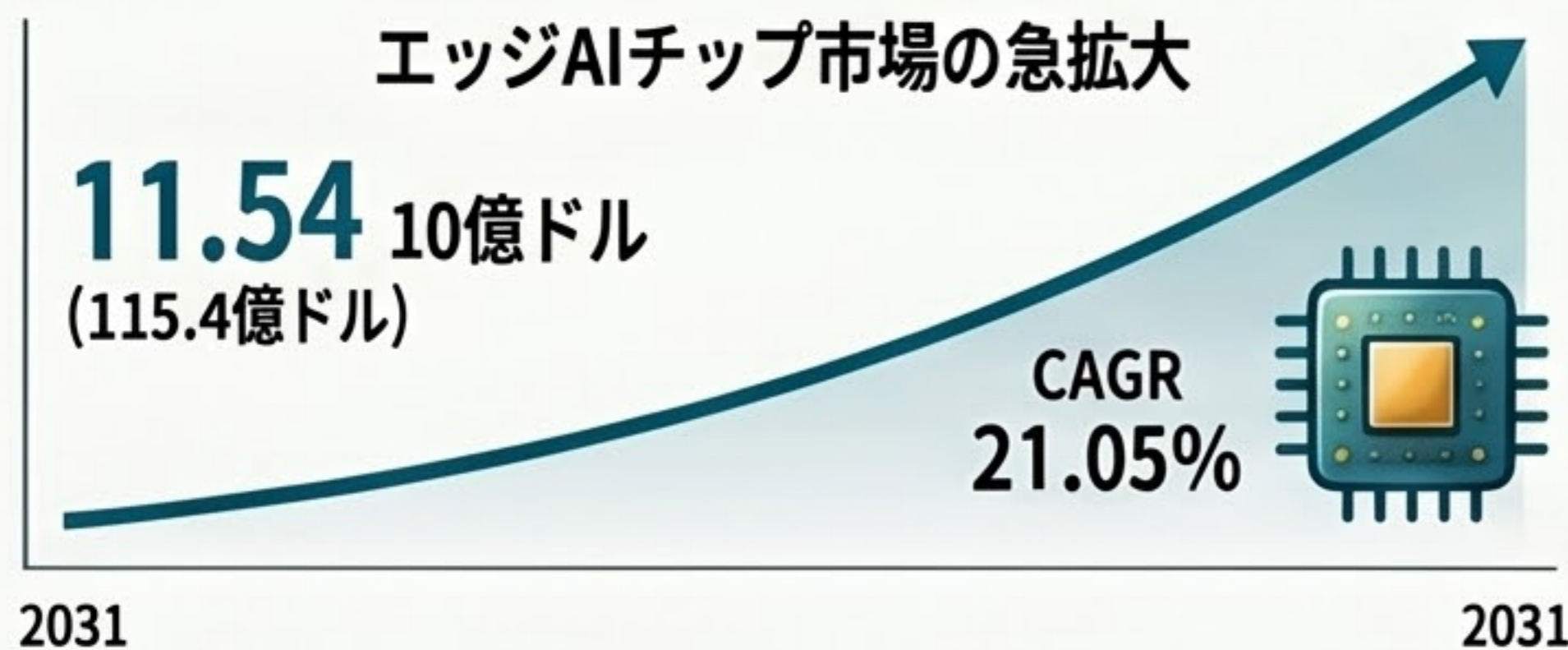


日本の半導体復権：次世代エッジAI国家プロジェクトの全容と2030年への戦略

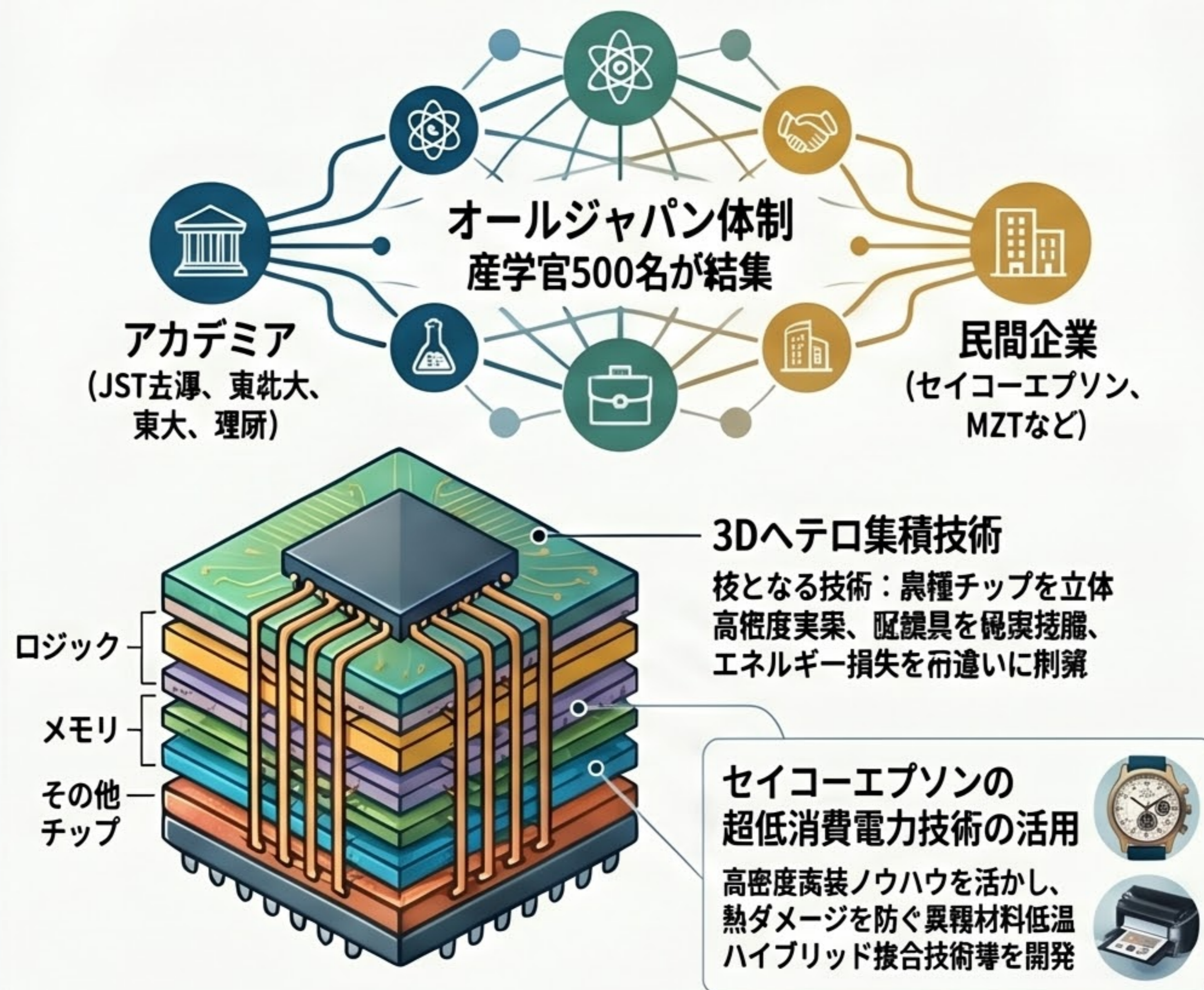
なぜ今、エッジAIなのか？(背景と危機感)



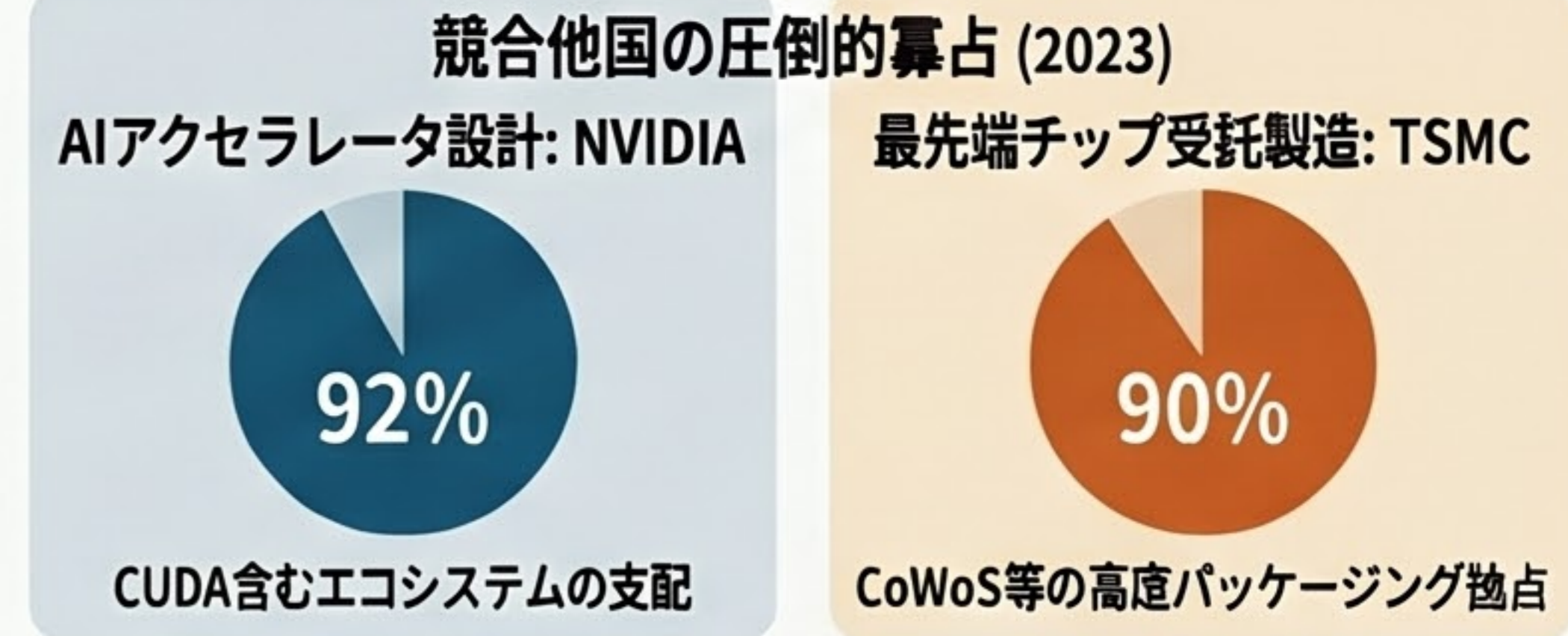
日本固有の課題：深刻な労働力不足への対応
自律システムによる自動化が不可欠、低遅延・自律判断が基盤



国家プロジェクトの布陣と「3Dヘテロ集積技術」



競合の脅威と日本の「生存領域」



日本の勝算：フィジカルAI・特定用途へのピボット



汎用GPUではなく、ゲノム解析 (MZT事例) や産業用ロボットなど、過酷な加電制限下でリアルタイム処理が求められる「特定用途内け (Domain-Specific)」に特化



2030年代に向けたエコシステム構築戦略



GX経済移行債 (CT債) による巨額支援



2030年代前半までの6つの到達目標

- 採用企業
- 産差ライン
- 設計IP
- 特許網
- 特許網
- 標準化
- 実装拠点